2025 年 7 月 31 日発行

HIDWR 兵庫県感染症発生動向調査週報（速報）

2025 年第 30 週（7 月 21 日～7 月 27 日）

兵庫県感染症情報センター（兵庫県立健康科学研究所）

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立健康危機管理研究機構　感染症情報提供サイトホームページにてご覧ください。https://id-info.jihs.go.jp/

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

疾病名	定点あたり患者数 今週	定点あたり患者数 先週	増減		疾病名	定点あたり患者数 今週	定点あたり患者数 先週	増減	
インフルエンザ	0.22	0.33	-0.11	↘	手足口病	0.81	0.88	-0.07	↘
COVID-19	3.42	2.63	+0.79	↗	伝染性紅斑	1.77	2.19	-0.42	↘
急性呼吸器感染症	41.15	47.04	-5.89	↘	突発性発しん	0.26	0.33	-0.07	↘
RS ウイルス感染症	0.36	0.29	+0.07	↗	ヘルパンギーナ	2.58	3.24	-0.66	↘
咽頭結膜熱	0.67	0.81	-0.14	↘	流行性耳下腺炎	0.02	0.06	-0.04	↘
A 群溶血性ﾚﾝｻ球菌咽頭炎	1.03	1.61	-0.58	↘	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	±0.00	→
感染性胃腸炎	4.92	5.92	-1.00	↘	流行性角結膜炎	0.86	0.97	-0.11	↘
水痘	0.16	0.35	-0.19	↘					

※2025 年 4 月 7 日（第 15 週）より、定点数が変更となりました。

基幹定点の罹患数：細菌性髄膜炎　2 人（0.14 人）、無菌性髄膜炎　8 人（0.57 人）、マイコプラズマ肺炎　15 人（1.07 人）

※括弧内は定点あたりの患者数

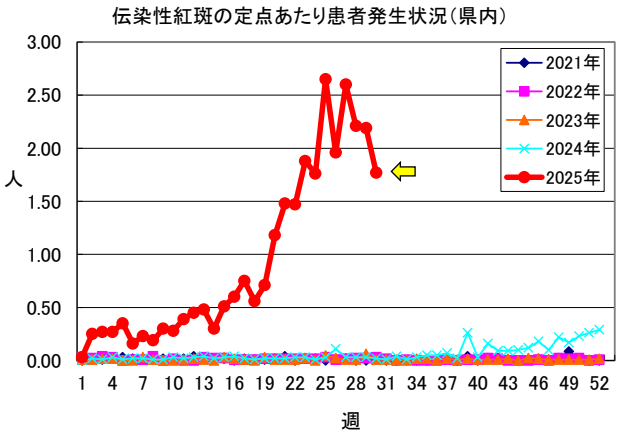
※2025 年 4 月 7 日から、急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは厚生労働省ホームページ（急性呼吸器感染症（ARI））をご覧ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/ari.html

伝染性紅斑

定点あたり患者数は今週 **1.77 人**（先週 2.19 人）と減少しました。地域的には、神戸市、尼崎市、姫路市、西宮市、明石市、伊丹、宝塚、加古川、福崎及び丹波保健所管内で警報レベルとなっています。

直近の 10 週間に、県内の定点医療機関から報告された患者 2,107 人の年齢分布では、5 歳 17%、4 歳 16%、6 歳が 12%の順で多く、2～7 歳が全体の 74%を占めています。

この疾病はリンゴ病とも呼ばれ、幼児・学童に多い疾病ですが、妊婦が感染すると、流・死産の原因となることがあります。流行時期には人ごみを避け、手洗いの励行に努めてください。



全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	**結核　２６人**（保健所：神戸市 12 人、尼崎市 5 人、西宮市 1 人、明石市 1 人、伊丹管内 1 人、加古川管内 1 人、加東管内 3 人、赤穂管内 1 人、丹波管内 1 人）
3 類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症　６人**（①神戸市；有症者；女性 80 歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、②神戸市；有症者；男性 20 歳代；O 不明 VT2；感染地域：国内；感染経路：不明、③神戸市；有症者；男性 10 歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；

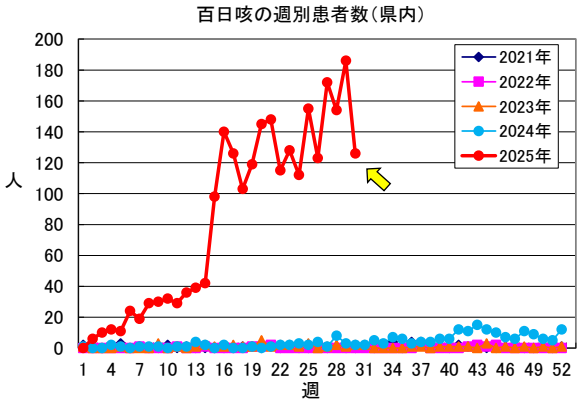
	感染経路：経口感染、④神戸市；無症状病原体保有者；男性 60 歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、⑤神戸市；有症者；女性 60 歳代；O103 VT1；感染地域：国内；感染経路：経口感染、⑥姫路市；有症者；男性 70 歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染）（累積報告数 37 人；有症者 18 人、HUS 2 人）
4 類感染症	**日本紅斑熱　１人**（洲本保健所管内；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） **レジオネラ症　２人**（①神戸市；肺炎型；男性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②龍野保健所管内；肺炎型；男性 60 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
5 類感染症	**アメーバ赤痢　１人**（姫路市；腸管アメーバ症；男性 40 歳代；感染地域：国内；感染経路：不明） **劇症型溶血性レンサ球菌感染症　１人**（姫路市；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染） **後天性免疫不全症候群（ＨＩＶ感染症を含む）　１人**（AIDS；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触） **梅毒　７人**（①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②尼崎市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 50 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、③尼崎市；無症状病原体保有者；女性 30 歳代；感染地域：不明；感染経路：同性間性的接触、④尼崎市；無症状病原体保有者；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤尼崎市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥西宮市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑦宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 40 歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触） **百日咳　１２６人**（保健所：神戸市 37 人、尼崎市 7 人、姫路市 28 人、西宮市 12 人、明石市 4 人、伊丹管内 8 人、宝塚管内 1 人、加古川管内 8 人、加東管内 10 人、龍野管内 3 人、赤穂管内 6 人、豊岡管内 2 人；性別：男性 68 人、女性 58 人；年齢群：0 歳 3 人（ワクチン接種歴：3 回有(1 人)、1 回有(1 人)、無(1 人)）、1 歳 3 人（ワクチン接種歴：3 回有(1 人)、無(1 人)、不明(1 人)）、2 歳 1 人（ワクチン接種歴：4 回有）、3 歳 1 人（ワクチン接種歴：4 回有）、4 歳 1 人（ワクチン接種歴：4 回有）、5～9 歳 42 人（ワクチン接種歴：4 回有(34 人)、不明(8 人)）、10～14 歳 48 人（ワクチン接種歴：4 回有(37 人)、不明(11 人)）、15～19 歳 10 人（ワクチン接種歴：4 回有(2 人)、不明(8 人)）、20 歳代 4 人（ワクチン接種歴：4 回有(2 人)、不明(2 人)）、30 歳代 1 人（ワクチン接種歴：不明）、40 歳代 5 人（ワクチン接種歴：不明）、50 歳代 3 人（ワクチン接種歴：不明）、70 歳以上 4 人（ワクチン接種歴：不明）（累積報告数 2,469 人、うち病原体遺伝子検出 1,828 人）
2025 年 29 週までに診断されたものの報告遅れ	**アメーバ赤痢　１人** **劇症型溶血性レンサ球菌感染症　１人** **梅毒　１人** **百日咳　８人**

百日咳

今週、126 人の報告があり、今年の累積患者数 2,469 人の性別分布は、男性 1,276 人、女性 1,193 人、年齢分布は 10～14 歳が 45%、5～9 歳が 28%、15～19 歳が 8%の順で多く、20 歳以上は 14%となっています。

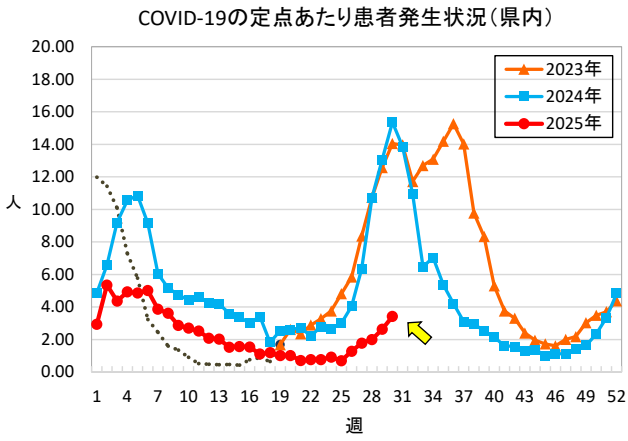
推定感染経路として家族内感染が 1,365 人、学校内流行が 474 人報告されています。

長期間続く咳が特徴ですが、ワクチン未接種の乳幼児が感染すると、嘔吐や無呼吸を伴い、重篤化しやすいので注意が必要です。また、乳児期にワクチン接種を受けていても、終生免疫は得られないので、成長後に感染することがあります。



目で見る動向（県内）

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

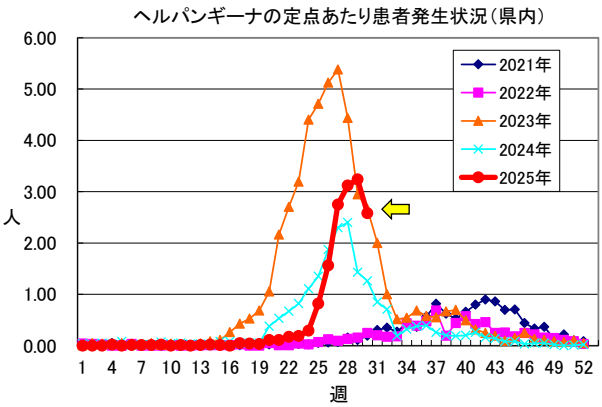


2023 年 18 週以前の数値は HER-SYS データに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

定点あたり患者数は今週 **3.42 人**（先週 2.63 人）と増加しました。

社会福祉施設等においては、今週 3 件（先週 3 件）の集団発生が報告されています。

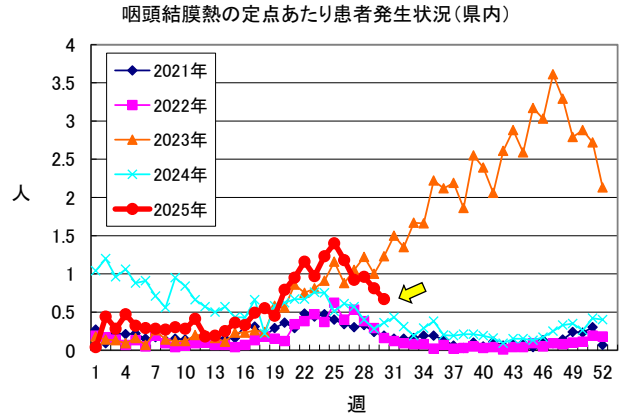
ヘルパンギーナ



定点あたり患者数は今週 **2.58 人**（先週 3.24 人）と減少しました。

地域的には、加古川保健所管内で警報レベルとなっています。

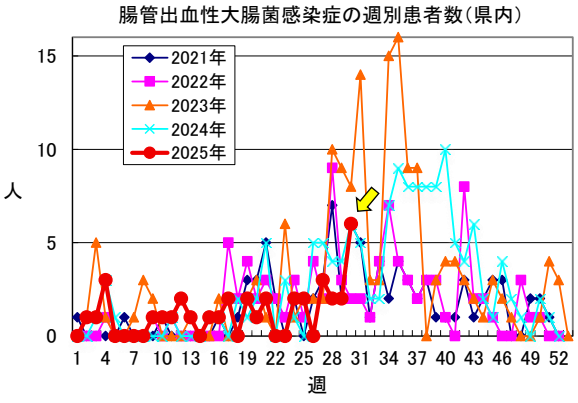
咽頭結膜熱



定点あたり患者数は今週 **0.67 人**（先週 0.81 人）と減少しました。

地域的には、神戸市、伊丹及び朝来保健所管内で警報レベルとなっています。

腸管出血性大腸菌感染症



今週 **6 人**の報告があり、今年の累積患者数は 37 人となりました。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2022 年 4 月 1 日からＨＰが新しくなりました。旧ＨＰは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また https://id-info.jihs.go.jp/ から国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトの週報（IDWR）がダウンロードできます。